

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年5月18日(2017.5.18)

【公表番号】特表2017-509261(P2017-509261A)

【公表日】平成29年3月30日(2017.3.30)

【年通号数】公開・登録公報2017-013

【出願番号】特願2016-558372(P2016-558372)

【国際特許分類】

H 04 W 92/18 (2009.01)

H 04 W 72/02 (2009.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 W 76/04 (2009.01)

【F I】

H 04 W 92/18

H 04 W 72/02

H 04 W 72/04

H 04 W 76/04

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月21日(2017.3.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通信システムにおける端末によりデータを伝送する方法であって、

複数の条件に対する少なくとも一つのリソースプールを取得するステップと、

前記複数の条件の中で一つの条件を確認するステップと、

前記確認された条件に該当するリソースプールに基づいてデータを伝送するステップと

、を含み、

前記条件は、前記端末がカバレッジ内(In-Coverage: IC)にあるか、または、カバレッジ外(Out-Of-Coverage: OOC)にあるかに対する結果に基づいて確認されることを特徴とする方法。

【請求項2】

前記条件は、前記ICで、無線リンク失敗が前記端末で発生するか否かに基づいてさらに確認されることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記条件は、前記端末が接続再設定であるか否かに基づいてさらに確認されることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記リソースプールは、システム情報で受信され、前記リソースプールは、前記複数の条件の各々に該当する前記リソースプールを含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

。

【請求項5】

前記OOCに該当する前記リソースプールは、予め構成されることを特徴とする請求項4に記載の方法。

【請求項6】

通信システムの端末におけるデータを伝送する装置であって、  
複数の条件に対してリソースプール情報を取得し、前記複数の条件の中で一つの条件を  
確認する制御部と、

前記確認された条件に該当するリソースプールに基づいてデータを伝送する伝送部と、  
を含み、

前記条件は、前記端末がカバレッジ内(In-Coverage: I C)にあるか、または、カバレッジ外(Out-Of-Coverage: O O C)にあるかに対する結果に基づいて確認されることを特徴とする装置。

**【請求項 7】**

前記条件は、前記 I C で、無線リンク失敗が前記端末で発生するか否かに基づいてさらに確認されることを特徴とする請求項 6 に記載の装置。

**【請求項 8】**

前記条件は、前記端末が接続再設定であるか否かに基づいてさらに確認されることを特徴とする 請求項 6 に記載の装置。

**【請求項 9】**

前記リソースプールは、システム情報で受信され、前記リソースプールは、前記複数の条件の各々に該当する前記リソースプールを含むことを特徴とする請求項 6 に記載の装置。

**【請求項 10】**

前記O O C に該当する前記リソースプールは、予め構成されることを特徴とする請求項 9 に記載の装置。

**【請求項 11】**

通信システムの基地局におけるデータを受信する方法であって、  
信号を受信するステップと、  
受信された信号を復号してデータを取得するステップと、を含み、  
前記データは、  
複数の条件に対してリソースプールを取得し、前記複数の条件の中で一つの条件を確認して、前記確認された条件に該当するリソースプールに基づいて取得され、

前記条件は、端末がカバレッジ内(In-Coverage: I C)にあるか、または、カバレッジ外(Out-Of-Coverage: O O C)にあるかに対する結果に基づいて確認されることを特徴とする方法。

**【請求項 12】**

前記条件は、前記 I C で、無線リンク失敗が前記端末で発生するか否かに基づいてさらに確認されることを特徴とする請求項 11 に記載の方法。

**【請求項 13】**

前記条件は、前記端末が接続再設定であるか否かに基づいてさらに確認されることを特徴とする請求項 11 に記載の方法。

**【請求項 14】**

前記リソースプールはシステム情報で受信され、前記リソースプールに対する情報は、前記複数の条件の各々に該当する前記リソースプールを含むことを特徴とする請求項 11 に記載の方法。

**【請求項 15】**

前記O O C に該当する前記リソースプールは、予め構成されることを特徴とする 請求項 14 に記載の方法。

**【請求項 16】**

通信システムの基地局におけるデータを受信する装置であって、  
信号を受信する受信部と、  
受信された信号を復号してデータを取得する制御部と、を含み、  
前記データは、  
複数の条件に対してリソースプールを取得し、前記複数の条件の中で一つの条件を確認

して、前記確認された条件に該当するリソースプールに基づいて取得され、

前記条件は、端末がカバレッジ内(In-Coverage: IC)にあるか、または、カバレッジ外(Out-Of-Coverage: OOC)にあるかに基づいて確認されることを特徴とする装置。

**【請求項 17】**

前記条件は、前記ICで、無線リンク失敗が前記端末で発生するか否かに基づいてさらに確認されることを特徴とする請求項16に記載の装置。

**【請求項 18】**

前記条件は、前記端末が接続再設定であるか否かに基づいてさらに確認されることを特徴とする請求項16に記載の装置。

**【請求項 19】**

前記リソースプールはシステム情報で受信され、前記リソースプールは、前記複数の条件の各々に該当する前記リソースプールを含むことを特徴とする請求項16に記載の装置。

**【請求項 20】**

前記OOCに該当する前記リソースプールは、予め構成されることを特徴とする請求項19に記載の装置。